

岡山市区づくり推進事業助成申込書  
(地域活動部門)

印

平成27年 6月20日

岡山市長 大森 雅夫 様






フリガナ リョウナンガクアンセンアンシンネットワーク  
 団体名 陵南学区安全・安心ネットワーク  
 所在地 岡山市北区東花尻266-2  
 連絡先 岡山市北区東花尻98-9  
 086-293-3620  
 フリガナ ワケジマ ヨシトモ  
 代表者氏名 分島 良俱

\*提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。  
 ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ア 地域課題解決    イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり <input checked="" type="radio"/> エ 地域課題解決型の地域組織づくり    オ その他
事業名称	陵南学区ふれあい地域づくり推進事業
事業実施区域(小学校区)	陵南学区
事業実施回数	新規 ・ 継続 3回目(平成25年度から)
事業の目的	☆幅広い年代による組織作りと継続していける活動の基盤づくり☆ 安全・安心ネットワーク活動等が一部の役員や関係者だけに頼り、将来に向けての展望が見えにくい状況からの脱却を図るため、あらゆる機会を利用し住民参加を促し地域の「絆」づくりを推進し、次世代の活動の担い手となる人材育成に努め、安全安心な地域を作り守っていくための継続的な活動の基盤を作る。
事業の必要性	岡山という土地柄もあって、我々の学区でも地震や台風等の災害に対する危機意識が希薄であり、幸いにも過去に大きな災害を経験していないために住民同士の相互扶助の気質も育ってなく、防犯や交通安全に対しても意識レベルは低調である。 安全安心ネットワーク活動等による地域住民の危機意識の向上と地域の「絆」づくりを進めることが地域の安全・安心に必要不可欠である。 その活動を地域住民参加の活動に展開し、改善改革を図りながら継続していくことが重要であり、そのためには広報活動・継続のための人材育成が必要である。

<p>事業の内容</p>	<p>☆次世代の人材育成  防犯:青色パトロール・防犯パトロールへの幅広い協力者の参加の呼びかけ  防災:地域防災のスペシャリストの養成(講習会・勉強会への参加)  学区内各種団体・ボランティア活動への協力による若年層の取り込み  ☆継続的な活動の基盤づくり  学区内各種組織の見直しと幅広い参加者による組織の活性化</p>
<p>期待される効果</p>	<p>世代をこえた地域住民の参加する活動を行うことでの地域の一体感、「絆」づくり  幅広い層の参加で形骸化しつつある学区内各種組織の活性化が図れる。  次世代の人材を育てることで新しい感覚も取り入れながら継続的な活動が出来る。  高齢化しているボランティア人材の若返りが図れ、活動がより活発に行える。  より一層安全・安心な街づくりが行え、住民にとって暮らしやすい街になる。</p>
<p>企画などの工夫</p>	<p>広報誌の発行等で活動を地域住民に幅広く公開する  専門部会等の機会に地域住民の意見を聞き活動に反映する  講習会・勉強会の開催回数を増やし住民の参加機会の増加を図る</p>
<p>事業の情報公開</p>	<p>パンフレット・活動広報誌の発行  学区ホームページでの活動公開</p>
<p>次年度以降の予定</p>	<p>本年度の反省を踏まえながら次年度以降も継続して活動する  年毎の活動による効果を比較検討出来るような資料収集の機会をつくる</p>
<p>その他PRしたい点</p>	<p>今までの地道な活動の効果もあり陵南学区は安全安心で暮らしやすい街としての評価も貰っております、今後も地域住民の・地域住民による・地域住民のための活動をモットーに安全で安心な街づくり、次世代の人材育成、地域住民の「絆」づくりに努めます。</p>

事業スケジュール

	~7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画会議									
準備・会議									
事業執行									
反省会									
監査 報告会									
次年度 企画会議						